

個別公共事業事後評価調書

担当部課名 交通政策課

事業名	(市) 曳馬中田島線 (遠州八幡停車場歩道橋)						
地区名				市町村名	浜松市		
事業概要	【事業目的及び主な事業内容】						
	(1) 事業目的						
	<ul style="list-style-type: none"> 遠州鉄道八幡駅周辺は居住誘導区域であると共に医療・介護施設や企業が立地しており、高齢者や障がい者等の安心・安全な利用・通行のため、「八幡駅周辺バリアフリー基本構想」に基づきバリアフリー化の整備を図る。 						
	(2) 主な事業内容						
事業実施期間	令和 4 年度～ 令和 6 年度	事業(補助)採択	令和 4 年度	工事着手	令和 4 年度	事業完了	令和 6 年度
事業費	当初総事業費			330 (百万円)	投資実績		330 (百万円)
	うち、国庫等支出金・各種負担金(歳入)	交付金等の名称		金額(百万円)			
		国費	県費	市費			
		181	—	149			
A 事業の効果の発現状況	①定量的効果	本事業期間中に、遠州鉄道八幡駅周辺のバリアフリー化施設整備率を 8%から 100%まで向上させ、歩道橋改修(エレベーター整備 2 基)や歩行空間整備(L=0.80km)を通じて、駅利用者への利便性向上と地域住民の移動の円滑化を達成するとともに、安全・安心な歩行空間を実現した。					
	②定性的効果	遠州鉄道八幡駅周辺は居住誘導区域であると共に医療・介護施設や企業が立地しており、エレベーター及び視覚障がい者誘導ブロックが整備されたことで、高齢者や障がい者の利便性の向上に寄与している。					
	③その他特記事項	特になし。					
B 等の検討	①今後の事後評価の必要性	今後の事後評価の必要性 (有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) 特になし。					

	②改善措置の 必要性	改善措置の必要性（有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無） 特になし。]
C フードバック 同種事業への	①同種事業の 計画・調査のあ り方や事業評 価手法の見直 しの必要性	特になし。
懸 案 事 項	特になし。	
部 審 査 会 対 応 方 針 （ 案	<p style="text-align: right;">部審査会判定日：令和7年12月25日</p> <p>【理由等記述欄】</p> <p>事業効果、今後の方針等を確認し審査を行った結果、本事業は適正に執行されたと認める。</p>	